

フェルテラ箱粒剤（農林水産省登録番号第22560号）

<適用病害虫の範囲及び使用方法>

令和4年9月28日現在

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニプロールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ニカメイト コブノメイ フタホコヤ イトムシ イトノオムシ イトズグムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土に均一に混和する。	1回
	は種時覆土前 ～移植当日					
	移植当日					
	ツマグロヨコバイ イトヒカモグリバエ	高密度には種する場合は 1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り50～100g)	は種時覆土前 ～移植当日		育苗箱の上から均一に散布する。	
ツマグロヨコバイ イトヒカモグリバエ	移植当日					

[フェルテラ箱粒剤の製品ページに戻る](#)

**【成分】** クロラントラニプロール（通称：リナキシピル）0.75%

**【性状】** 類白色細粒

殺虫剤分類	28
-------	----

**効果・薬害等の注意**

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行ってください。
- 育苗箱（30×60×3cm、使用土壌約 5L）1箱当りに乾粒として200から300g 程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整してください。
- 育苗箱の上から均一に散布し、軽く灌水してから移植してください。
- 空袋はほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

### 安全使用上の注意

- 誤食などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空袋はほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 防除日誌を記帳しましょう。